

# Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチ

---

# 目次

製品の概要	3
製品の特長	3
スイッチのモデルと構成	4
仕様	11
保証	19
ソフトウェアポリシー	19
テクニカルサポートとサービス	20
アクセサリ	21
発注情報	21
Cisco Capital	23

## 製品の概要

Cisco® Catalyst® 1000 シリーズ スイッチは、中小企業やブランチオフィス向けに設計されたエンタープライズクラスの固定型ギガビットイーサネットおよびファストイーサネットレイヤ 2 スイッチです。シンプルかつ柔軟でセキュアなスイッチであり、ワイヤリングクローゼット外での使用環境や重要な Internet of Things (IoT) 導入環境に最適です。Cisco Catalyst 1000 は、Cisco IOS® ソフトウェアで動作し、コマンドライン インターフェイス (CLI) とオンボックス Web UI を使用したシンプルなデバイス管理とネットワーク管理をサポートしています。これらのスイッチは、小規模な組織におけるネットワークのセキュリティ、信頼性、運用効率の向上に貢献します。

## 製品の特長

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチの特徴：

- ラインレート転送が可能な、8、16、24、または 48 ギガビット イーサネット データ ポートおよび 24、48 ポート ファスト イーサネット データ ポートまたは PoE+ ポート
- 2 個または 4 個の固定 1 ギガビットイーサネット Small Form-Factor Pluggable (SFP) /RJ 45 コンポアップリンク (8 ポートモデルのみ) または 4 個の固定 10 ギガビットイーサネット拡張 SFP (SFP+) アップリンク (ギガビット イーサネット モデル) 、および 4 個の固定 1 ギガビットイーサネット Small Form-factor Pluggable (SFP) と 2 個の RJ 45 コンポアップリンク (ファストイーサネットモデル)
- 最大 740W の電力バジェットに対応する無停止型 PoE+ サポート
- CLI および/または直感的な Web UI 管理オプション
- サンプリングされたフロー (sFlow) によるネットワークモニタリング
- 接続デバイス、スイッチド ポート アナライザ (SPAN) 、ブリッジ プロトコル データ ユニット (BPDU) ガードに対する 802.1X サポートによるセキュリティ
- 奥行き 13 インチ (33 cm) 未満のコンパクトなファンレスモデルを提供
- Bluetooth、Simple Network Management Protocol (SNMP) 、RJ-45 コンソールへのアクセスを介した無線でのデバイス管理のサポート
- 平均故障間隔 (MTBF) の改善と拡張版の制限付きライフタイム保証 (E-LLW) による高信頼性

## スイッチのモデルと構成

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチは単一の固定電源を備えています。表 1 に構成情報を示します。

表 1. スイッチの構成

製品 ID*	ギガビット イーサネット ポート/FE ポート	アップリンク インターフェイス	PoE+ パワーバジェット	ファンレス設計	寸法 (幅 X 奥行き X 高さ、単位: インチ)	重量 (kg)
<b>C1000-8T-2G-L</b>	10/100/1000 RJ45 データ X 8	SFP/RJ-45 コンポ X 2	-	Y	10.56 X 7.28 X 1.73	1.80
<b>C1000-8T-E-2G-L</b>	10/100/1000 RJ45 データ X 8	SFP/RJ-45 コンポ X 2	-	Y	10.56 X 7.28 X 1.73	1.55
<b>C1000-8P-2G-L</b>	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 8	SFP/RJ-45 コンポ X 2	67 W	Y	10.56 X 12.73 X 1.73	1.55
<b>C1000-8P-E-2G-L</b>	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 8	SFP/RJ-45 コンポ X 2	67 W	Y	10.56 X 7.28 X 1.73	1.55
<b>C1000-8FP-2G-L</b>	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 8	SFP/RJ-45 コンポ X 2	120 W	Y	10.56 X 12.73 X 1.73	2.70
<b>C1000-8FP-E-2G-L</b>	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 8	SFP/RJ-45 コンポ X 2	120 W	Y	10.56 X 7.28 X 1.73	2.70
<b>C1000-16T-2G-L</b>	10/100/1000 RJ45 データ X 16	SFP X 2	-	Y	10.56 X 10.69 X 1.73	1.78
<b>C1000-16T-E-2G-L</b>	10/100/1000 RJ45 データ X 16	SFP X 2	-	Y	10.56 X 8.26 X 1.73	1.42
<b>C1000-16P-2G-L</b>	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 16	SFP X 2	120 W	Y	10.56 X 11.69 X 1.73	2.38
<b>C1000-16P-E-2G-L</b>	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 16	SFP X 2	120 W	Y	10.56 X 8.26 X 1.73	1.42
<b>C1000-16FP-2G-L</b>	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 16	SFP X 2	240 W	Y	10.56 X 12.14 X 1.73	2.49
<b>C1000-24T-4G-L</b>	10/100/1000 RJ45 データ X 24	SFP X 4	-	Y	17.48 X 9.45 X 1.73	2.63
<b>C1000-24P-4G-L</b>	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 24	SFP X 4	195 W	Y	17.48 X 11.76 X 1.73	3.53
<b>C1000-24FP-4G-L</b>	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 24	SFP X 4	370 W	N	17.48 X 13.59 X 1.73	4.6
<b>C1000-48T-4G-L</b>	10/100/1000 RJ45 データ X 48	SFP X 4	-	N	17.48 x 11.34 x 1.73	3.95

製品 ID*	ギガビット イーサネット ポート/FE ポート	アップリンク インターフェイス	PoE+ パワーバジェット	ファンレス設計	寸法 (幅 X 奥行き X 高さ、単位: インチ)	重量 (kg)
C1000-48P-4G-L	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 48	SFP X 4	370 W	N	17.48 X 13.78 X 1.73	5.43
C1000-48FP-4G-L	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 48	SFP X 4	740 W	N	17.48 X 13.78 X 1.73	5.82
C1000-24T-4X-L	10/100/1000 RJ45 データ X 24	SFP+ X 4	-	Y	17.48 X 9.45 X 1.73	2.78
C1000-24P-4X-L	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 24	SFP+ X 4	195 W	Y	17.48 X 11.76 X 1.73	3.68
C1000-24FP-4X-L	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 24	SFP+ X 4	370 W	N	17.48 X 13.59 X 1.73	4.6
C1000-48T-4X-L	10/100/1000 RJ45 データ X 48	SFP+ X 4	-	N	17.48 x 11.34 x 1.73	3.95
C1000-48P-4X-L	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 48	SFP+ X 4	370 W	N	17.48 X 13.78 X 1.73	5.43
C1000-48FP-4X-L	10/100/1000 RJ45 PoE+ X 48	SFP+ X 4	740 W	N	17.48 X 13.78 X 1.73	5.82
C1000FE-24T-4G-L	10/100 RJ45 データ X 24	SFP/RJ-45 コンポ X 2 および SFP X 2	-	Y	17.32 X 11.34 X 1.73	3.56
C1000FE-24P-4G-L	10/100 RJ45 PoE+ X 24	SFP/RJ-45 コンポ X 2 および SFP X 2	195 W	Y	17.48 X 13.78 X 1.73	4.52
C1000FE-48T-4G-L	10/100 RJ45 データ X 48	SFP/RJ-45 コンポ X 2 および SFP X 2	-	N	17.32 X 11.34 X 1.73	3.97
C1000FE-48P-4G-L	10/100 RJ45 PoE+ X 48	SFP/RJ-45 コンポ X 2 および SFP X 2	370 W	N	17.48 X 13.78 X 1.73	5.46

\*地域で利用可能な製品 SKU については、各地域の価格表を参照してください。

## ソフトウェア

Cisco Catalyst 1000 シリーズでサポートされているソフトウェア機能は、次の URL から Cisco Feature Navigator でご確認いただけます。 <https://cfn.cloudapps.cisco.com/ITDIT/CFN/jsp/by-feature-technology.jsp> Catalyst 1000 シリーズ ファスト イーサネット モデルは、LAN Lite と同等の機能セットでのみご利用いただけます。ファストイーサネットはギガビット イーサネット モデルよりも機能と拡張性が制限され、基本的な要件での展開を対象としています。

## スイッチ管理

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチは、次のオンデバイス管理機能をサポートします。

- Cisco Configuration Professional を利用した **Web UI**。Configuration Professional はゼロプロビジョニングのためのユーザーインターフェイスで、スイッチのオンボーディングを容易にします。また、スイッチの設定、監視、トラブルシューティングを行うための使いやすいダッシュボードも備えています (図 1)。Cisco Configuration Professional に関する詳細については、[https://www.cisco.com/c/ja\\_jp/products/cloud-systems-management/configuration-professional-catalyst/index.html](https://www.cisco.com/c/ja_jp/products/cloud-systems-management/configuration-professional-catalyst/index.html) を参照してください。

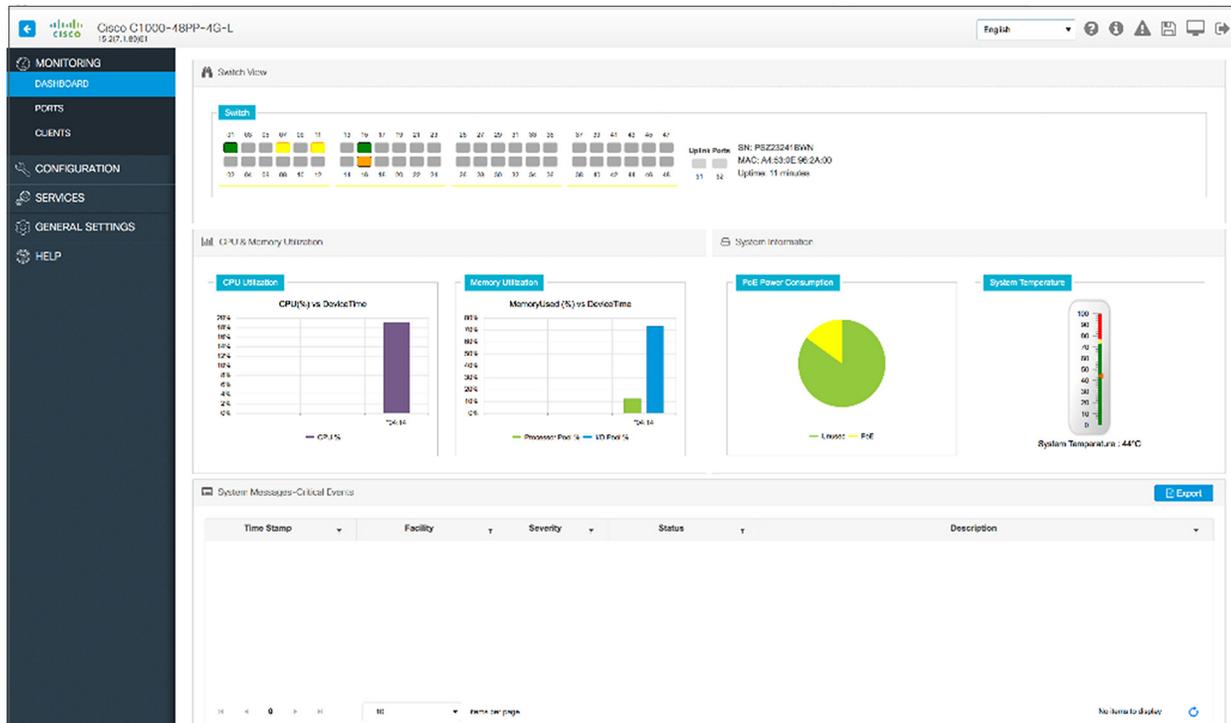


図 1. Cisco Configuration Professional

- 無線アクセス用 **Bluetooth**。このスイッチは、スイッチの USB ポートに挿入する外付け Bluetooth ドングルをサポートしているため、外部のラップトップ/タブレットと Bluetooth を介した RF 接続が可能になります (図 2)。ラップトップおよびタブレットからは、Bluetooth 経由で Telnet またはセキュアシェル (SSH) クライアントを使用して、スイッチの CLI にアクセスできます。GUI には、Bluetooth 経由でブラウザを使用してアクセスできます。

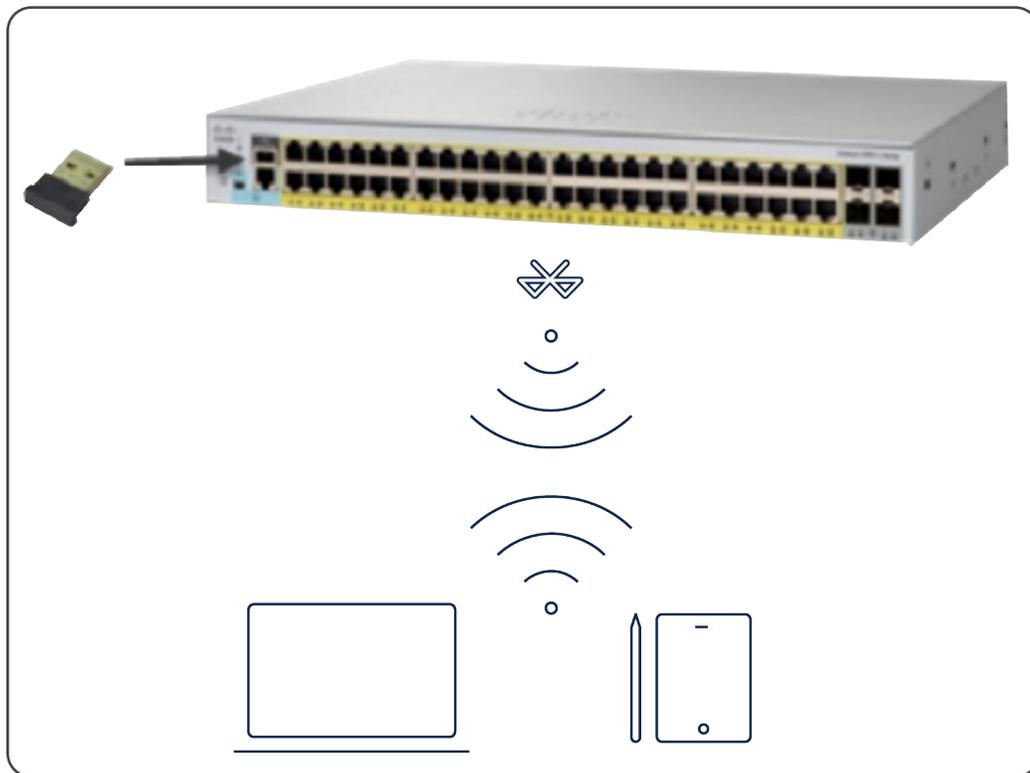


図 2.  
Bluetooth を使用した無線でのスイッチアクセス

- Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチでは、シングル IP 管理が可能です。アップリンクポートを使用して、最大 8 個のスイッチを単一のスタックに接続し、単一の IP アドレスで管理することにより、構成やトラブルシューティングなどのネットワーク管理作業を容易にすることができます。この機能は、ギガビットイーサネット モデルでのみ使用できます。

## ネットワーク管理

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチは、高度な CLI を使用して詳細な設定や管理を実行できます。

## インテリジェントな PoE+

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチは IEEE 802.3af PoE と IEEE 802.3at PoE+（各ポート最大 30 W）の両方をサポートしているので、標準規格に準拠した PoE/PoE+ エンドデバイス（Cisco IP Phone、Cisco Aironet® および Catalyst ワイヤレスアクセスポイントなど）が稼働する環境で総所有コストを軽減できます。また、PoE によって PoE 対応デバイス用の壁面コンセントが不要になるため、IP Phone や WLAN の導入に通常は必要となる電源ケーブルや回路の追加コストが不要になります。

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチでは、PoE 電源割り当てが動的に変更できるほか、電源マッピングを最大 740W の PoE+ 電源に拡張することもできます。インテリジェントな電源管理により、すべてのポートで柔軟な電力の割り当てが可能です。無停止型 PoE により、PoE+ 給電はスイッチのリロード中にも維持されます。スイッチ再起動中の中断がないため、医療機器などのクリティカルエンドポイントや、PoE 給電式照明などの IoT エンドポイントに適しています。

## ネットワーク セキュリティ

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチは、ネットワークへのアクセスを制限して脅威を軽減する、次のようなセキュリティ機能を備えています。

- **包括的な 802.1X 機能**：ネットワークへのアクセスを制御します（フレキシブル認証、802.1X モニターモード、RADIUS 認可変更など）。
- **Network Edge Access Topology (NEAT) による 802.1X のサポート**：ワイヤリングクローゼット（会議室など）外の領域まで ID 認証を拡張します。
- **IEEE 802.1x ユーザー ディストリビューション**：複数の異なる VLAN で同じグループ名のユーザーのロード バランシングを行うことができます。
- **VLAN 単位の MAC 学習無効化機能**：MAC アドレスを学習するインターフェイスまたは VLAN を制御することで、MAC アドレステーブルの空き領域を管理できます。
- **マルチドメイン認証**：IP Phone と PC を同じスイッチポートで認証し、適切な音声やデータの VLAN に配置できます。
- **PnP での認証、認可、およびアカウントिंग (AAA) コマンドの認可**：シームレスな PnP プロビジョニングが可能になります。
- **アクセスコントロールリスト (ACL)**：IPv6/IPv4 セキュリティおよび Quality of Service (QoS) ACL エlement (ACE) に使用します。
- **ポートベースの ACL**：レイヤ 2 インターフェイスで個々のスイッチポートにセキュリティポリシーを適用できます。
- **SSH、Kerberos、SNMP v3**：Telnet や SNMP セッション中に管理者のトラフィックを暗号化することにより、ネットワークセキュリティを確保します。SSH、Kerberos、および暗号化版の SNMP v3 では、米国の輸出規制の関係で、特別な暗号化ソフトウェアイメージが必要です。
- **SPAN**：双方向データに対応し、シスコ侵入検知システム (IDS) により侵入検出時に措置を取ります。
- **TACACS+ および RADIUS 認証**：スイッチの一元制御を実現し、不正ユーザーによる設定変更を禁止します。
- **MAC アドレス通知**：ネットワークに追加された（またはネットワークから削除された）ユーザーを管理者に通知します。
- **ダウンロード可能な ACL による MAC 認証バイパス (MAB) と WebAuth**：IEEE 802.1X に加え、MAB または Web 認証を使用して、認証後にユーザーごとの ACL を Cisco Identity Services Engine (ISE) からダウンロードしてポリシーを適用できます。
- **Web 認証リダイレクト**：ゲストユーザーが最初に要求した URL へリダイレクトできます。
- **コンソールアクセスへのマルチレベルのセキュリティ**：不正ユーザーによるスイッチの設定変更を防止します。
- **BPDU ガード**：BPDU の受信時に、スパンニングツリー PortFast (Spanning Tree PortFast) 対応のインターフェイスをシャットダウンし、予期せぬトポロジループを防止します。

- **IP ソースガード** : Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) スヌーピング バインド データベースまたは手動設定 IP ソースバインドに基づいてトラフィックをフィルタリングし、ルーティングされないレイヤ 2 インターフェイス上の IP トラフィックを制限します。
- **SSH v2** : ユーザーとサーバーの間の認証にデジタル証明書を使用できます。
- **Spanning Tree Root Guard (STRG)** : ネットワーク管理者の制御下でないエッジデバイスが Spanning Tree Root Guard (STP) のルートノードになることを防止します。
- **Internet Group Management Protocol (IGMP) フィルタリング** : 非加入者を除外することでマルチキャスト認証を実現し、同時に使用できるマルチキャストストリーム数をポート単位で制限します。
- **ダイナミック VLAN 割り当て** : VLAN メンバシップ ポリシー サーバー クライアント機能を実装することで、ポートを VLAN に柔軟に割り当てられます。ダイナミック VLAN によって、IP アドレスを迅速に割り当てることができます。

## 冗長性と復旧性

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチは、冗長性および復旧性に対応するさまざまな機能を搭載しており、システムの停止を回避してネットワークの可用性を維持できます。

- **IEEE 802.1s/w 高速スパンニングツリープロトコル (RSTP) およびマルチ スパンニング ツリー プロトコル (MSTP)** : スパンニングツリータイマーから独立した高速のスパンニングツリー コンバージェンスを実現します。レイヤ 2 ロードバランシングと分散処理の利点も得られます。
- **Per-VLAN Rapid Spanning Tree (PVRST+)** : スパンニングツリー インスタンスを実装しなくても、VLAN 単位のスパンニングツリーベースでスパンニングツリーを高速に再コンバージェンスできます。
- **スイッチポートの自動回復機能 (error disable)** : ネットワークエラーで無効になったリンクについて再アクティブ化を自動的に試行します。
- **リンク状態トラッキング** : 複数のインターフェイスのリンク状態をバインドします。サーバー ネットワーク インターフェイス カード (NIC) のグループを形成してネットワークの冗長性を確保できます。プライマリ インターフェイス上でリンクが失われると、接続が透過的にセカンダリインターフェイスに切り替えられます。

## 強化された QoS

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチは、あらゆるフローの円滑な処理を可能にする、インテリジェントなトラフィック管理を提供します。マーキング、分類、およびスケジューリングの柔軟なメカニズムによって、高速なワイヤスピードでデータ/音声/ビデオトラフィックが処理されます。主な QoS 機能は、次のとおりです。

- 1 ポートあたり最大 **8 つの出力キュー**と 2 つのしきい値 : 出力帯域幅制御、シェーピング、優先キューイングをサポートし、優先順位が高いパケットを他のトラフィックよりも先に処理します。
- **入力ポリシング** : ネットワークパフォーマンスを測定するために、アクティブトラフィック モニタリングを使用して IP アプリケーションおよびサービスの IP サービスレベルを分析し、継続的かつ信頼性の高い予測可能な方法でトラフィックを生成します。ポートごとに使用可能な入力ポリサーの数は 64 です。
- **DiffServ コードポイント (DSCP) のマッピングとフィルタリングによる QoS。**
- **QoS のトラフィック分類。**
- **信頼境界** : デバイスベースの信頼を設定します。

- **AutoQoS** : QoS 機能の導入が簡素化されます。
- シェイプドラウンドロピン (SRR) スケジューリングと**重み付けテールドロップ (WTD)** による輻輳回避。
- **802.1p** サービスクラス (CoS) 分類。マーキングと再分類を実施します。

## エネルギー管理

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチは、優れたエネルギー効率と管理を実現する、業界トップクラスのさまざまな機能を装備しています。

- **IEEE 802.3az Energy Efficient Ethernet (EEE)** : トラフィックバースト間のアイドル期間をポートで自動検出して、インターフェイスを低電力アイドルモードにすばやく切り替えることができるため、電力消費量が削減されます。
- **ループ検出** : STP がいない場合にネットワークループを検出する新しい方法です。
- **Cisco AutoConfig サービス** : エンドポイントデバイスのタイプに基づいてエンドポイントに提供するネットワークアクセスのレベルを決定します。また、エンドデバイスとインターフェイス間のハードバインディングを可能にします。
- **Cisco Auto SmartPorts** : デバイスがスイッチに接続されると、スイッチポートがそのデバイスタイプに対して最適な値に自動設定されるため、ゼロタッチでのポートポリシーの設定が可能になります。
- **Cisco Smart Troubleshooting** : Smart Call Home など、スイッチ内の診断コマンドやシステムヘルスチェック機能を幅広く提供します。ライブネットワークでは本製品の Cisco Generic Online Diagnostics (GOLD) とオンライン診断により、障害を迅速に予測・検出できます。

Cisco Catalyst SmartOperations の詳細については、

[http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/switches/Catalyst\\_SmartOperations.html](http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/switches/Catalyst_SmartOperations.html) を参照してください。

## 運用の簡素化

- **Cisco AutoSecure** : シングルライン CLI で、ベースラインセキュリティ機能 (ポートセキュリティ、DHCP スヌーピング、Dynamic Address Resolution Protocol (ARP) 検査) を設定できます。この機能により、セキュリティ設定をワンタッチで簡単に済ませることができます。
- **DHCP** : ブートサーバーによって複数スイッチの DHCP を自動設定できるため、スイッチを容易に導入できます。
- **自動ネゴシエーション** : 全ポートで半二重または全二重伝送モードが自動的に選択され、帯域幅が最適化されます。
- **ダイナミック トランキング プロトコル (DTP)** : 全スイッチポートでダイナミックトランクを容易に設定できます。
- **ポート集約プロトコル (PAgP)** : Cisco Fast EtherChannel グループまたは Gigabit EtherChannel グループを自動的に作成し、別のスイッチ、ルータ、またはサーバーにリンクします。
- **Link Aggregation Control Protocol (LACP)** : IEEE 802.3ad 準拠のデバイスでイーサネットチャネリングを作成できます。この機能は、Cisco EtherChannel テクノロジーおよび PAgP に類似しています。
- **Automatic Medium-Dependent Interface Crossover (MDIX)** : 取り付けられたケーブルのタイプ (クロスまたはストレート) が不適切な場合は送受信ペアが自動的に調整されます。

- **単方向リンク検出プロトコル (UDLD)** : アグレッシブ UDLD と共に機能して、光ファイバケーブルの接続ミスまたはポート障害に起因する単一方向リンクを検出し、光ファイバインターフェイスを無効にすることができます。
- **ローカルプロキシ ARP** : プライベート VLAN エッジと連携し、ブロードキャストを最小限に抑えて、使用可能な帯域幅を最大限まで確保します。
- **VLAN1 の最小化** : 個別の VLAN トランクにおいて、VLAN1 を無効化できます。
- IPv4 および IPv6 用 **IGMP** スヌーピング、ならびにマルチキャストリスナー検出 (MLD) v1/v2 スヌーピング : クライアントによるマルチキャストストリームへの迅速な参加/離脱を可能にし、帯域幅を占有する映像トラフィックをリクエストのみに制限します。
- **ポート単位のブロードキャスト、マルチキャスト、およびユニキャストのストーム制御** : 端末の障害によってシステム全体のパフォーマンスが低下することを防ぎます。
- **音声 VLAN** : 独立した VLAN で音声トラフィックを維持することによってテレフォニーの導入を簡素化し、管理とトラブルシューティングを容易にします。
- **Cisco VLAN Trunking Protocol (VTP)** : すべてのスイッチ間でダイナミック VLAN とダイナミックトランクの構成がサポートされます。
- **レイヤ 2 トレースルート** : 送信元から宛先までのパケットの物理パスを識別することにより、トラブルシューティングが容易になります。
- **Trivial File Transfer Protocol (TFTP)** : 中央ロケーションからダウンロードすることにより、ソフトウェアアップグレードの管理コストが削減されます。
- **Network Time Protocol (NTP)** : イントラネット内の全スイッチに、正確で一貫したタイムスタンプを提供します。

## 仕様

製品仕様 (表 2) は PoE モデルと非 PoE モデルの両方に適用されます。

表 2. 仕様

	8 ポートモデル	16 ポートモデル	24 ポートモデル (1/10G アップリンク)	48 ポートモデル (1/10G アップリンク)
コンソール ポート				
RJ-45 イーサネット	1	1	1	1
ストレージおよび Bluetooth コンソール用の USB A ポート	1	1	1	1
メモリおよびプロセッサ				
CPU	ARM v7 800 MHz	ARM v7 800 MHz	ARM v7 800 MHz	ARM v7 800 MHz
DRAM	512 MB	512 MB	512 MB	512 MB

	8 ポートモデル	16 ポートモデル	24 ポートモデル (1/10G アップリンク)	48 ポートモデル (1/10G アップリンク)
フラッシュ メモリ	256 MB	256 MB	256 MB	256 MB
<b>パフォーマンス</b>				
転送帯域幅	10 Gbps	18 Gbps	FE : 6.4 Gbps 1G : 28 Gbps 10G : 64 Gbps	FE : 8.8 Gbps 1G : 52 Gbps 10G : 88 Gbps
スイッチ帯域幅	20 Gbps	36 Gbps	FE : 12.8 Gbps 1G : 56 Gbps 10G : 128 Gbps	FE : 17.6 Gbps 1G : 104 Gbps 10G : 176 Gbps
転送レート (64 バイトの L3 パケット)	14.88 Mpps	26.78 Mpps	FE : 9.52 Mpps 1G : 41.67 Mpps 10G : 95.23 Mpps	FE : 13.09 Mpps 1G : 77.38 Mpps 10G : 130.94
ユニキャスト MAC アド レス	16000	16000	16000	16000
IPv4 ユニキャスト直接 ルート	542	542	542	542
IPv4 ユニキャスト間接 ルート	256	256	256	256
IPv6 ユニキャスト直接 ルート	414	414	414	414
IPv6 ユニキャスト間接 ルート	128	128	128	128
IPv4 マルチキャスト ルートおよび IGMP グ ループ	1024	1024	1024	1024
IPv6 マルチキャスト グ ループ	1024	1024	1024	1024
IPv4/MAC セキュリティ ACE	600	600	600 (FE : 384)	600 (FE : 384)
IPv6 セキュリティ ACE	600	600	600 (FE : 256)	600 (FE : 256)
アクティブな VLAN の 最大数	256	256	256	256
使用可能な VLAN ID 数	4094	4094	4094	4094
STP インスタンスの最 大数	64	64	64	64

	8 ポートモデル	16 ポートモデル	24 ポートモデル (1/10G アップリンク)	48 ポートモデル (1/10G アップリンク)
SPAN セッションの最大数	4	4	4	4
MTU-L3 パケット	9,198 バイト	9,198 バイト	9,198 バイト	9,198 バイト
ジャンプ イーサネット フレーム	10,240 バイト	10,240 バイト	10,240 バイト	10,240 バイト
Dying Gasp	対応	対応	対応 (FE : 非対応)	対応 (FE : 非対応)
MTBF (毎時) (データ)	2,171,669	2,165,105	2,026,793	1,452,667
MTBF (毎時) (PoE)	1,786,412、 1,706,649 (外部 PS)	706,983	698,220	856,329
MTBF (毎時) (フル PoE)	1,706,649	-	698,220	856,329
<b>環境</b>				
<b>動作温度</b>				
海拔	-5 ~ 50 °C*			
最大 1,500 m (5,000 フィート)	-5 ~ 45 °C			
最大 3,000 m (10,000 フィート)	-5 ~ 40 °C			
動作時の高度	3,000m (10,000 フィート)			
動作時の相対湿度	40 °C で 5 ~ 90% (結露しないこと)			
保管温度	-25 ~ 70 °C (-13 ~ 158 °F)			
保管時の高度	4,500m (15,000 フィート)			
保管相対湿度	65 °C で 5 ~ 95% (結露しないこと)			
*注 :	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 50 °C での動作は、短時間の動作についてのみサポートされます。</li> <li>• C1000-8T-E-2G-L、C1000-8T-2G-L、C1000-8P-E-2G-L、C1000-8P-2G-L、C1000-8FP-E-2G-L、C1000-8FP-2G-L、C1000-16T-E-2G-L、C1000-16T-2G-L、C1000-16P-E-2G-L、C1000-16P-2G-L、C1000-16FP-2G-L、C1000-24T-4G-L、GLC-BX-U または GLC-BX-D SFP モジュールを搭載した C1000-24P-4G-L を使用する場合の温度制限は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 最大 5,000 フィートでは、動作温度が 45 °C を超えないようにしてください。</li> <li>◦ 最大 10,000 フィートでは、動作温度が 40 °C を超えないようにしてください。</li> </ul> </li> <li>• SFP-10G-ER または SFP-10G-ER-S SFP+ モジュールを搭載した C1000-24T-4X-L および C1000-24P-4X-L を使用する場合の温度制限は以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 最大 5,000 フィートでは、動作温度が 45 °C を超えないようにしてください。</li> <li>◦ 最大 10,000 フィートでは、動作温度が 40 °C を超えないようにしてください。</li> </ul> </li> <li>• コールドスタートの最低周囲温度は 0 °C (+32 °F)</li> </ul>			

	8ポートモデル		16ポートモデル		24ポートモデル (1/10G アップリンク)		48ポートモデル (1/10G アップリンク)	
電気	データ	データ Ext.PS	データ	データ Ext. PS	データ	FE データ	データ	FE データ
電圧 (オートレンジング)	110 ~ 220 V AC IN		110 ~ 220 V AC IN		110 ~ 220 V AC IN		110 ~ 220 V AC IN	
周波数	50 ~ 60 Hz		50 ~ 60 Hz		50 ~ 60 Hz		50 ~ 60 Hz	
電流	0.13 ~ 0.22A	0.16 ~ 0.26 A	0.16 ~ 0.26 A	0.19 ~ 0.31 A	0.20 ~ 0.33A	0.12 ~ 0.34A	0.29 ~ 0.48A	0.24 ~ 0.69A
電力定格 (最大消費電力)	0.04 kVA	0.017 kVA	0.05 kVA	0.05 kVA	0.06 kVA	0.02 kVA	0.09 kVA	0.035 kVA
電気	PoE	PoE Ext. PS	PoE	PoE Ext. PS	PoE	FE PoE	PoE	FE PoE
電圧 (オートレンジング)	110 ~ 220 V AC IN		110 ~ 220 V AC IN		110 ~ 220 V AC IN		110 ~ 220 V AC IN	
周波数	50 ~ 60 Hz		50 ~ 60 Hz		50 ~ 60 Hz		50 ~ 60 Hz	
電流	0.22 ~ 0.27 A	0.22 ~ 0.37 A	0.24 ~ 0.28A	0.14 ~ 0.24 A	0.37 ~ 0.64 A	0.23 ~ 0.35 A	0.37 ~ 0.64 A	0.26 ~ 0.46 A
電力定格 (最大消費電力)	0.11 kVA	0.087 kVA	0.19 kVA	0.20 kVA	0.48 kVA	0.025 kVA	0.48 kVA	0.046 kVA
電気	フル PoE	フル PoE Ext. PS	フル PoE		フル PoE		フル PoE	
電圧 (オートレンジング)	110 ~ 220 V AC IN		110 ~ 220 V AC IN		110 ~ 220 V AC IN		110 ~ 220 V AC IN	
周波数	50 ~ 60 Hz		50 ~ 60 Hz		50 ~ 60 Hz		50 ~ 60 Hz	
電流	0.23 ~ 0.28 A	0.15 ~ 0.2 A	0.35 ~ 0.37 A		0.29 ~ 0.48 A		0.45 ~ 0.94 A	
電力定格 (最大消費電力)	0.15 kVA	0.15 kVA	0.45 kVA		0.8 kVA		0.95 KVA	
電源消費量 (W)	データ	データ Ext.PS	データ	データ Ext. PS	データ	FE データ	データ	FE データ
0% トラフィック	14.04	13.15	14.52	14.4	1G : 15.84	11.22	1G : 27.37	21.41
					10G : 18		10G : 29.4	
10% トラフィック	14.06	13.76	16.44	16.44	1G : 22.08	12.83	1G : 41.57	23.02
					10G : 24.48		10G : 42.28	

	8 ポートモデル		16 ポートモデル		24 ポートモデル (1/10G アップリンク)		48 ポートモデル (1/10G アップリンク)	
100% トラフィック	14.26	14	16.68	16.68	1G : 22.8	17.15	1G : 53.66	23.03
					10G : 25.68		10G : 54.73	
加重平均	14.12	13.64	15.88	15.84	1G : 20.2	13.73	1G : 40.87	22.49
					10G : 22.7		10G : 42.1	
電源消費量 (W)	PoE	PoE Ext. PS	PoE	PoE Ext. PS	PoE	FE PoE	PoE	FE PoE
0% トラフィック	10.22	9.13	14.64	13.68	1G : 15.84	14.5	1G : 27.9	21.62
					10G : 18		10G : 28.0	
10% トラフィック	12.02	15.39	16.56	15.48	1G : 22.44	16.1	1G : 42.77	24.74
					10G : 24.72		10G : 42.73	
100% トラフィック	12.19	15.71	16.92	16.32	1G : 23.16	18.58	1G : 54.25	24.75
					10G : 25.68		10G : 54.49	
加重平均	11.48	13.41	16.04	15.16	1G : 20.48	16.39	1G : 41.64	23.70
					10G : 22.8		10G : 41.74	
電源消費量 (W)	フル PoE	フル PoE Ext. PS	フル PoE		フル PoE		フル PoE	
0% トラフィック	13.44	14.3	14.4		1G : 18.36		1G : 30.61	
					10G : 19.68		10G : 30.91	
10% トラフィック	14.4	14.9	16.68		1G : 26.16		1G : 45.16	
					10G : 26.28		10G : 45.78	
100% トラフィック	14.52	15.7	16.8		1G : 35.4		1G : 61.66	
					10G : 36		10G : 62.26	
加重平均	14.12	14.97	15.96		1G : 26.68		1G : 45.81	
					10G : 27.32		10G : 46.31	
注：電源のワット数は、実際の出力ではなく、電源から供給可能な最大出力を示しています。この値は設備の電源容量を計画するときに使用できます。PoE を備えたスイッチでは、電力負荷の大部分がエンドポイントで消失するので、冷却性能は実際の消費電力ほど必要ありません。								

	8 ポートモデル	16 ポートモデル	24 ポートモデル (1/10G アップリンク)	48 ポートモデル (1/10G アップリンク)
<b>音響ノイズ (48 ポート PoE モデルのみ)</b>				
音圧 (標準)			C1000-24FP-4G-L、 C1000-24FP-4X-L - 34.8 dB	C1000-48T-4G-L、 C1000-48T-4X-L - 31.5 dB
				C1000-48P-4G-L、 C1000-48P-4X-L - 36.1 dB
				C1000-48FP-4G-L C1000-48FP-4X-L - 47.6 dB
注：周囲温度 25 °C (77 °F) でのバイスタンダ位置で測定した数値です。これ以外のすべてのモデルは、静音動作を可能にするファンレス設計です。				
<b>安全性および準拠</b>				
安全性	UL 60950-1 Second Edition、CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1 Second Edition、EN 60950-1 Second Edition、IEC 60950-1 Second Edition、AS/NZS 60950-1、IEC 62368-1、UL 62368-1 GB 4943.1-2011			
EMC : エミッション	47CFR Part 15 Class A、AS/NZS CISPR32 Class A、CISPR32 Class A、EN55032 Class A、ICES-003 Class A、VCCI-CISPR32 Class A、EN61000-3-2、EN61000-3-3、KN32 Class A、CNS13438 Class A			
EMC : イミュニティ	EN55024 (EN 61000-4-5 含む) 、EN300386、KN35			
環境	指令 2011/65/EU などの Reduction of Hazardous Substances (RoHS)			
Telco	Common Language Equipment Identifier (CLEI) 規約			
米国政府の認定	USGv6 および IPv6 対応ロゴ			
<b>コネクタとインターフェイス</b>				
イーサネット インターフェイス	10BASE-T ポート : RJ-45 コネクタ、2 ペアカテゴリ 3、4、または 5 シールドなしツイストペア (UTP) ケーブル			
	100BASE-TX ポート : RJ-45 コネクタ、2 ペアカテゴリ 5 UTP ケーブル			
	1000BASE-T ポート : RJ-45 コネクタ、4 ペアカテゴリ 5 UTP ケーブル			
	1000BASE-T SFP ベースポート : RJ-45 コネクタ、4 ペアカテゴリ 5 UTP ケーブル			
インジケータ LED	ポート単位のステータス : リンク完全性、無効、アクティビティ			
	システムステータス : システム			
コンソールケーブル	CAB-CONSOLE-RJ45 : 全長 1.83 m の RJ-45 コネクタ付きコンソールケーブル			

	8 ポートモデル	16 ポートモデル	24 ポートモデル (1/10G アップリンク)	48 ポートモデル (1/10G アップリンク)
<b>電源</b>	AC 電源コネクタと AC 電源コンセントの接続には、付属の AC 電源コードを使用。 外部電源付きモデル			
<b>管理</b>	BRIDGE-MIB CISCO-CABLE-DIAG-MIB CISCO-CDP-MIB CISCO-CLUSTER-MIB CISCO-CONFIG-COPY-MIB CISCO-CONFIG-MAN-MIB CISCO-DHCP-SNOOPING-MIB CISCO-ENTITY-VENDORTYPE-OID-MIB CISCO-ENVMON-MIB CISCO-ERR-DISABLE-MIB CISCO-FLASH-MIB CISCO-FTP-CLIENT-MIB CISCO-IGMP-FILTER-MIB CISCO-IMAGE-MIB CISCO-IP-STAT-MIB CISCO-LAG-MIB CISCO-MAC-NOTIFICATION-MIB CISCO-MEMORY-POOL-MIB CISCO-PAGP-MIB CISCO-POE-EXTENSIONS-MIB	CISCO-PORT-QOS-MIB CISCO-PORT-SECURITY-MIB CISCO-PORT-STORM-CONTROL-MIB CISCO-PRODUCTS-MIB CISCO-PROCESS-MIB CISCO-RTTMON-MIB CISCO-SMI-MIB CISCO-STP-EXTENSIONS-MIB CISCO-SYSLOG-MIB CISCO-TC-MIB CISCO-TCP-MIB CISCO-UDLD-MIB CISCO-VLAN-IFTABLE CISCO-VLAN-MEMBERSHIP-MIB CISCO-VTP-MIB ENTITY-MIB ETHERLIKE-MIB IEEE8021-PAE-MIB IEEE8023-LAG-MIB	IF-MIB INET-ADDRESS-MIB OLD-CISCO-CHASSIS-MIB OLD-CISCO-FLASH-MIB OLD-CISCO-INTERFACES-MIB OLD-CISCO-IP-MIB OLD-CISCO-SYS-MIB OLD-CISCO-TCP-MIB OLD-CISCO-TS-MIB RFC1213-MIB RMON-MIB RMON2-MIB SNMP-FRAMEWORK-MIB SNMP-MPD-MIB SNMP-NOTIFICATION-MIB SNMP-TARGET-MIB SNMPv2-MIB TCP-MIB UDP-MIB	
サポートされる MIB の最新リストについては、MIB Locator ( <a href="https://www.cisco.com/go/mibs">cisco.com/go/mibs</a> ) [英語] を参照してください。				

	8 ポートモデル	16 ポートモデル	24 ポートモデル (1/10G アップリンク)	48 ポートモデル (1/10G アップリンク)
<b>標準</b>	IEEE 802.1D STP IEEE 802.1p CoS の優先順位付け IEEE 802.1q VLAN IEEE 802.1s IEEE 802.1w IEEE 802.1X IEEE 802.1ab LLDP Bluetooth v4.0	IEEE 802.3ad IEEE 802.3af および IEEE 802.3at IEEE 802.3ah (100BASE-X シングル/マルチモードファイバのみ) IEEE 802.3x (10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T ポートで全二重方式) IEEE 802.3 10BASE-T IEEE 802.3u 100BASE-TX	IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3z 1000BASE-X RMON I および II 標準 SNMP v1、v2c、v3 IEEE 802.3az IEEE 802.3ae 10 ギガビットイーサネット IEEE 802.1ax	
<b>RFC 準拠</b>	RFC 768 - UDP RFC 783 - TFTP RFC 791 - IP RFC 792 - ICMP RFC 793 - TCP RFC 826 - ARP RFC 854 - Telnet RFC 951 - ブートストラッププロトコル (BOOTP) RFC 959 - FTP RFC 1112 - IP マルチキャストおよび IGMP RFC 1157 - SNMP v1 RFC 1166 - IP アドレス	RFC 1256 - ICMP ルータディスカバリ RFC 1305 - NTP RFC 1492 - TACACS+ RFC 1493 - ブリッジ MIB RFC 1542 - BOOTP 拡張 RFC 1901 - SNMP v2C RFC 1902-1907 - SNMP v2 RFC 1981 - 最大伝送ユニット (MTU) パスディスカバリ IPv6 RFC 2068 - HTTP RFC 2131 - DHCP RFC 2138 - RADIUS RFC 2233 - IF MIB v3		

## 保証

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチには、拡張版の制限付きライフタイム保証 (E-LLW) が付属しています。E-LLW には、標準の制限付きライフタイム保証条項に加え、翌営業日ハードウェア交換サービス (可能な場合) と、90 日間の Cisco Technical Assistance Center (TAC) によるサポート (8 X 5) が含まれます。シスコのソフトウェアに適用される保証を含む正式な保証条件は、ご購入のシスコ製品に付属する情報パッケージに記載されていません。製品の使用前に、個々の製品に付属する保証条件をよくお読みください。

シスコは購入代金を払い戻すことにより一切の保証責任とさせて頂く権利を留保します。保証条項の詳細については、<https://www.cisco.com/jp/go/warranty> [英語] および下の表 3 を参照してください。

表 3. 保証情報

シスコの制限付きライフタイム ハードウェア保証 (拡張版)	
対象デバイス	Cisco Catalyst 1000 シリーズの全スイッチに適用されます。
保証期間	製品を購入されたエンドユーザーが製品の所有または使用を継続している限り、適用されます。
サポート終了ポリシー	製品の製造が終了した場合、シスコの保証サポートは終了の発表から 5 年間に限定されます。
ハードウェアの交換	シスコまたはその代理店は、可能な場合、翌営業日に Cisco Catalyst 1000 シリーズの交換部品を出荷するよう合理的に努力します。不可能な場合は、RMA 要求の受領から 10 営業日以内に交換部品を出荷します。実際の配送期間は、お客様がお住まいの地域によって異なります。
発効日	ハードウェアの保証はお客様への出荷日から発効します (シスコの販売代理店から再販される製品については、シスコが出荷してから 90 日以内に発効します)。
TAC サポート	シスコは、お客様が購入された Cisco Catalyst 1000 シリーズ製品の出荷日から最大 90 日間、お客様の地域の営業時間 (1 日 8 時間、週 5 日間) に、基本設定、診断、およびデバイスレベルの問題のトラブルシューティングを提供します。このサポートには、対象デバイスの範囲を超えるソリューションやネットワークレベルのサポートは含まれません。
Cisco.com へのアクセス	Cisco.com へのゲスト アクセスのみが認められます。

## ソフトウェアポリシー

お客様には、公開仕様、リリースノート、および業界標準に対するソフトウェアの適合性を維持するために、メンテナンスアップデートとバグ修正が提供されます。この有効期間は、シスコまたはシスコ販売代理店から製品を購入されたエンドユーザーが製品を継続的に所有または使用している期間と、製品の販売終了日から 1 年以内のどちらか短い方となります。

このポリシーは、以前のあらゆる保証条件またはソフトウェア使用条件より優先され、予告なく変更される場合があります。

## テクニカルサポートとサービス

表 4 に利用可能なテクニカルサービスを示します。

表 4. 利用可能なテクニカルサービス

テクニカルサービス
<b>Cisco Smart Net Total Care® サービス</b> <ul style="list-style-type: none"><li>• 世界各地から Cisco TAC への 24 時間対応アクセス</li><li>• Cisco.com の豊富なナレッジベースとツールへの無制限アクセス</li><li>• 翌営業日対応、8 X 5 X 4、24 X 7 X 4、または 24 X 7 X 2 対応の代替品先行手配、およびオンサイト部品交換と取り付けが利用可能<sup>1</sup></li><li>• ライセンス対象の機能セット内のオペレーティング システム ソフトウェアの継続的なアップデート<sup>2</sup></li><li>• Smart Call Home 対応デバイスでの予防的な診断およびリアルタイムのアラート</li></ul>
<b>Cisco Smart Foundation サービス</b> <ul style="list-style-type: none"><li>• 翌営業日の代替品先行手配 (対応可能な場合)</li><li>• 営業時間中の SMB TAC へのアクセス (アクセスレベルは地域によって異なります)</li><li>• Cisco.com SMB ナレッジベースへのアクセス</li><li>• Smart Foundation ポータルを介したオンラインのテクニカルリソース</li><li>• オペレーティング システム ソフトウェアのバグ修正とパッチ</li></ul>
<b>Cisco Smart Care Service</b> <ul style="list-style-type: none"><li>• 中小企業のニーズに合わせたネットワークレベルのカバレッジ</li><li>• シスコのネットワーク基盤、音声、およびセキュリティテクノロジーの予防的なヘルスチェックと定期的な評価</li><li>• 対象となるシスコハードウェアおよびソフトウェアに対する Smart Net Total Care ポータルを介したテクニカルサポート</li><li>• シスコ オペレーティング システムおよびアプリケーション ソフトウェアのアップデートとアップグレード<sup>2</sup></li><li>• 翌営業日の代替品先行手配 (対応可能な場合)、24 X 7 X 4 対応オプションあり<sup>1</sup></li></ul>
<b>Cisco SP Base サービス</b> <ul style="list-style-type: none"><li>• 世界各地から Cisco TAC への 24 時間対応アクセス</li><li>• Cisco.com への登録済みアクセス</li><li>• 翌営業日対応、8 X 5 X 4、24 X 7 X 4、および 24 X 7 X 2 対応の代替品先行手配。工場への返品オプションあり<sup>1</sup></li><li>• オペレーティング システム ソフトウェアの継続的なアップデート<sup>2</sup></li></ul>
<b>Cisco Focused Technical Support サービス</b> <p>次の 3 レベルのハイタッチサービスをご利用いただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• Cisco High-Touch Operations Management サービス</li><li>• Cisco High-Touch Technical Support サービス</li><li>• Cisco High-Touch Engineering サービス</li></ul> <p>すべてのネットワーク機器について、有効な Cisco Smart Net Total Care 契約または SP Base 契約が必要。</p>

<sup>1</sup> 代替品先行手配は、さまざまなサービスレベルの組み合わせでご利用いただけます。たとえば 8 X 5 X NBD は、週 5 日 (対象地域内の一般的な営業日)、8 時間の一般的な営業時間内に、翌営業日 (NBD) の配達予定で発送が開始されることを意味します。NBD が利用できない場合は、同日発送が提供されます。適用される制限事項の詳細については、該当するサービスの説明を参照してください。

<sup>2</sup> シスコ オペレーティング システムのアップデートには、ライセンス対象の機能セット内のメンテナンスリリース、マイナーアップデート、およびメジャーアップデートが含まれます。

## アクセサリ

表 5 に、利用可能なアクセサリについて記載します。

表 5. アクセサリ

製品番号	説明	互換性
<b>CAB-CONSOLE-RJ45</b>	全長 1.83 m (6 フィート) の RJ-45 コネクタ付きコンソールケーブル	すべてのモデル
<b>PWR-CLP</b>	電源ケーブルの固定クリップ	すべてのモデル
<b>Cisco Catalyst 1000 シリーズ ラックマウント キット</b>		
<b>RCKMNT-1RU-2KX=</b>	C1000、2960-X、および 2960-XR (19/23/24/etsi) 用 1 RU ラックマウントキット	すべての 24/48 ポートモデル*
<b>RCKMNT-19-CMPCT=</b>	C1000、3560-CX、および 2960CX 用 19 インチ ラックマウント ブラケット	すべての 8/16 ポートモデル
<b>RCKMNT-23-CMPCT=</b>	C1000、3560-CX、および 2960-CX 用 23 インチおよび 24 インチ ラックマウント ブラケット	すべての 8/16 ポートモデル

\* 24 および 48 ポートモデルのみ、スイッチ付き 19 インチマウントブラケットを含む

## 発注情報

表 6 および 7 に、Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチの発注情報を示します。シスコ製品の購入方法については、シスコ発注ホームページ [https://www.cisco.com/c/ja\\_jp/buy.html](https://www.cisco.com/c/ja_jp/buy.html) を参照してください。

表 6. Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチの発注情報

製品番号	説明
<b>1GSFP および RJ-45 コンポアップリンク X 2 搭載 Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチ</b>	
<b>C1000-8T-2G-L</b>	10/100/1000 イーサネットポート X 8、1G SFP および RJ-45 コンポアップリンク X 2
<b>C1000-8T-E-2G-L</b>	10/100/1000 イーサネットポート X 8、1G SFP および RJ-45 コンポアップ X 2 (外部 PS 搭載)
<b>C1000-8P-2G-L</b>	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 8 および 67W PoE バジェット、1G SFP および RJ-45 コンポアップリンク X 2
<b>C1000-8P-E-2G-L</b>	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 8 および 67W PoE バジェット、1G SFP および RJ-45 コンポアップリンク X 2 (外部 PS 搭載)
<b>C1000-8FP-2G-L</b>	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 8 および 120W PoE バジェット、1G SFP および RJ-45 コンポアップリンク X 2
<b>C1000-8FP-E-2G-L</b>	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 8 および 120W PoE バジェット、1G SFP および RJ-45 コンポアップ X 2 (外部 PS 搭載)

製品番号	説明
<b>1G SFP アップリンク X 2 搭載 Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチ</b>	
C1000-16T-2G-L	10/100/1000 イーサネットポート X 16、1G SFP アップリンク X 2
C1000-16T-E-2G-L	10/100/1000 イーサネットポート X 16、1G SFP アップリンク X 2 (外部 PS 搭載)
C1000-16P-2G-L	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 16 および 120W PoE バジェット、1G SFP アップリンク X 2
C1000-16P-E-2G-L	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 16 および 120W PoE バジェット、1G SFP アップリンク X 2 (外部 PS 搭載)
C1000-16FP-2G-L	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 16 および 240W PoE バジェット、1G SFP アップリンク X 2
<b>1G SFP アップリンク X 4 搭載 Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチ</b>	
C1000-24T-4G-L	10/100/1000 イーサネットポート X 24、1G SFP アップリンク X 4
C1000-24P-4G-L	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 24 および 195W PoE バジェット、1G SFP アップリンク X 4
C1000-24FP-4G-L	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 24 および 370W PoE バジェット、1G SFP アップリンク X 4
C1000-48T-4G-L	10/100/1000 イーサネットポート X 48、1G SFP アップリンク X 4
C1000-48P-4G-L	10/100/1000 イーサネット PoE+ X 48 および 370 W PoE バジェットポート、1G SFP アップリンク X 4
C1000-48FP-4G-L	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 48 および 740W PoE バジェット、1G SFP アップリンク X 4
<b>10G SFP+ アップリンク X 4 搭載 Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチ</b>	
C1000-24T-4X-L	10/100/1000 イーサネットポート X 24、10G SFP+ アップリンク X 4
C1000-24P-4X-L	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 24 および 195W PoE バジェット、10G SFP+ アップリンク X 4
C1000-24FP-4X-L	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 24 および 370W PoE バジェット、10G SFP+ アップリンク X 4
C1000-48T-4X-L	10/100/1000 イーサネットポート X 48、10G SFP+ アップリンク X 4
C1000-48P-4X-L	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 48 および 370W PoE バジェット、10G SFP+ アップリンク X 4
C1000-48FP-4X-L	10/100/1000 イーサネット PoE+ ポート X 48 および 740W PoE バジェット、10G SFP+ アップリンク X 4

製品番号	説明
1GSFP および RJ-45 コンボアップリンク X 2 および 1G SFP アップリンク X 2 搭載 Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチ	
C1000FE-24T-4G-L	10/100 イーサネットポート X 24、1GSFP および RJ-45 コンボアップリンク X 2 および 1G SFP アップリンク X 2
C1000FE-24P-4G-L	10/100 イーサネット PoE+ ポート X 24 および 195W PoE バジェット、1GSFP および RJ-45 コンボアップリンク X 2 および 1G SFP アップリンク X 2
C1000FE-48T-4G-L	10/100 イーサネットポート X 48、1GSFP および RJ-45 コンボアップリンク X 2 および 1G SFP アップリンク X 2
C1000FE-48P-4G-L	10/100 イーサネット PoE+ および 370W PoE バジェットポート X 48、1GSFP および RJ-45 コンボアップリンク X 2 および 1G SFP アップリンク X 2

## オプティクスの互換性に関する情報

Cisco Catalyst 1000 シリーズ スイッチは、さまざまなオプティカルモジュールをサポートしています。サポートされるオプティクスのリストは定期的に更新されます。サポートされるトランシーバの互換性に関する情報については、[オプティクスの互換性](#)の表を参照してください。

## シスコへのお問い合わせ

シスコ製品の詳細については、次の連絡先までお問い合わせください。

電話番号 : +1 800 553-NETS (6387)

### [国別の製品サポート](#)

シスコ Web サイト : <http://www.cisco.com/jp/>

## Cisco Capital

### 目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital® により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 カ国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティの補助機器を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。[詳細はこちらをご覧ください](#)。

シスコ コンタクトセンター



自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。

製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

お問い合わせ先

お電話での問い合わせ

平日 9:00 - 17:00

0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム

[cisco.com/jp/go/vdc\\_callback](https://cisco.com/jp/go/vdc_callback)



©2023 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は2023年2月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

[cisco.com/jp](https://cisco.com/jp)